

YAMADA

保証書

持込修理

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

DCリビング扇風機	品番 YFD-R90H4
★お客様お名前 様	
★ご住所 〒	★電話番号 () -
保証期間 ★お買上げ日 年 月 日から 本体……………1年間 (ただし、付属品を除く)	★取扱販売店名, 住所, 電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ロ. お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
 - 二. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載等一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ホ. 本書の提示がない場合。
 - ヘ. 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ト. 消耗部品の交換 } 等
仕様変更
- 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
 - ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
 - ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「お客様相談室」にお問い合わせください。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、18ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

株式会社ヤマダ電機

【お客様相談室】 TEL 0120-258-260 (無料)

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号
受付時間：午前10時～午後9時（元日のみ休日）

取扱説明書

DCリビング扇風機

品番 YFD-R90H4

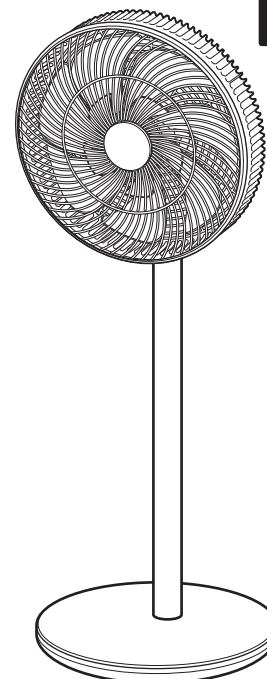
YAMADA

一般家庭用
(業務用としては使用しないでください)

保証書付 (裏表紙)

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。特に1~4ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.



取扱説明書(保証書付)・本体には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の()内の記号が色記号です。



もくじ

ページ











お使いになる前に	
安全上のご注意	1~4
各部のなまえ	5
リモコンについて	6
組み立てかた	7~8
使いかた	
使いかた	9~13
●運転を開始/停止する	9
●風量を調節する	10
●モードを選択する	10
●首振り運転を開始/停止する	10
●タイマーの設定をする	11~12
●表示部の明るさをリモコンで調節する	12
●チャイルドロックを設定する	12
●風向きを調節する	13
●本体を持ち運ぶとき	13
長くご愛用いただくために	
お手入れと収納のしかた	14~15
故障かな?と思ったら	16
仕様	17
長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について	17
愛情点検	18
修理サービスについて	18
保証書	裏表紙

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。









●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。







●本文中の絵表示の意味です。

 〇は、してはいけない「禁止」の内容です。	 一般的な禁止	 分解禁止	 接触禁止
 ! は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	 水場での使用・保管禁止	 水ぬれ禁止	 ぬれ手禁止
	 ! 必ず行う	 電源プラグを抜く	

警告

 電源コード・プラグ・電源アダプターは乱暴に扱わない 電源コードまたはプラグ・電源アダプターを傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、束ねて使用する、などをしてしない。 感電・ショートによる発火の原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にご相談ください。	 電源コード・プラグ・電源アダプターが傷んだり、熱くなったときやコンセント・プラグのさし込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因となります。
 プラグを壁などに押しつけて使用しない コードが断線してショート・感電・火災の原因となります。	 同梱の専用電源アダプターを本製品以外に使用しない 火災・感電の原因となります。
 ガード・すき間・電源アダプターのプラグにピンや針金などの金属物、異物を入れない 感電・けが・故障・破損の原因となります。	 子供や不慣れなただけで使用させたり、子供の手の届くところで使用しない、保管しない 感電・やけど・けがの原因となります。
 本製品専用の部品・電源アダプター・リモコン以外使用しない やけど・けが・故障の原因となります。	 発熱器具の近くに置かない 樹脂部分が溶けて発煙・発火・火災の原因となります。



警告


 組み立てる前に、電源アダプターをさし込んだりしない 不安定なため、ショート・感電・けがの原因となります。	 電源コードをはさみ込んだり、重いものをのせたりしない 電源コードが断線してショート・感電・火災の原因となります。
 羽根・ガード・ベースを取り付けずに運転しない けがの原因となります。	 ハンドルを持って振り回さない 破損・けがの原因となります。
 電源アダプターの電源コードは、本体・スタンドなどに巻きつけない 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。	 絶対に改造、分解をしない 改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にご相談ください。
 入タイマー設定中は、羽根・ガードに触らない けがの原因となります。	 ガードの中や可動部へ指などを入れない 重大なけがをする原因となります。とくに子供には注意してください。
 浴室など高温多湿の場所や水のかかる場所では使用しない、保管しない 絶縁劣化による感電・漏電火災・事故の原因となります。	 本体・リモコン・電源アダプターに水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない 感電・ショート・発火・故障の原因となります。
 ぬれた手で本体を操作したり、電源アダプター・プラグを抜きさししない ショート・感電・けがの原因となります。	 電源アダプターを抜きさしするときは、必ず電源を切る 感電・発火・火災の原因となります。
 電源アダプターはコンセントの根元までしっかりさし込む さし込みが不完全な場合、発煙・発火・火災・感電・ショートの原因となります。	 電源アダプターの刃、およびプラグは清潔にする プラグや刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。火災の原因となります。
 電源は交流100Vのコンセントを単独で使用する 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電の原因となります。	 包装用ポリ袋は子供の手の届かない場所に保管する 誤って顔にかぶったり、巻きついたりして窒息し、死亡の原因となります。

お使いになる前に









お使いになる前に

警告



- | | |
|---|--|
| <p> リチウム電池の取り扱いについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 指定以外のリチウム電池を使用しない。(指定リチウム電池: CR2025) ● 極性(⊕と⊖)を間違えない。 ● 損傷(変形・傷)や異物が付着したり、「使用推奨期間」を過ぎたリチウム電池は使用しない。 ● 充電・分解・ショート・加熱したり、火の中に入れてたりしない。
使いかたを誤ると発熱や破裂したり、けが・やけど・感電の原因となります。 ● リチウム電池は子供の手の届くところに置いたり、子供のそばで電池交換はしない。
誤飲の原因となります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。 | <p> 異常・故障時には、ただちに使用を中止し、電源アダプターをコンセントから抜き、電源アダプターをコンセントから抜く</p> <p>使用を続けると、発煙・発火・火災・感電・けがのおそれがあります。</p> <p><異常・故障例></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体が変形したり、異常に熱い。 ● 電源コード・プラグ・電源アダプターが変形・変色・損傷している。 ● 電源コードの一部・プラグ・電源アダプター・モーター部・操作部がいつもより熱い。 ● 電源コード・プラグ・電源アダプターを動かすと通電したり、しななかったりする。 ● 異常なおいや音、振動がする。 ● ビリビリと電気を感じる。 ● スイッチを入れても動かない。 ● 羽根の回転が異常に遅い、または不規則になる。 <p>※ お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」に点検、修理を依頼してください。</p> |
|---|--|

-  **組み立て、お手入れ、持ち運び、収納の際は、必ず電源を切り、電源アダプターをコンセントから抜き、プラグを本体から抜く**
- 不意に動作してけがをしたり、感電・発火・火災・故障の原因となります。

注意



- | | |
|---|---|
| <p> 風を長時間、体に当てない</p> <p>健康を害することがあります。特に、子供やお年寄り、ご病気の方にはご注意ください。脱水症状をおこす原因となります。</p> | <p> 羽根に貼ってあるラベルは絶対にはがさない</p> <p>事故防止のために法律で定められた表示です。</p> |
| <p> 業務用として使用しない</p> <p>本製品は家庭用として設計・製造されています。業務用としての使用は、絶対しないでください。</p> | <p> 本体を引きずらない</p> <p>床に傷がつく原因となります。</p> |
| <p> テレビ・ラジオ・補聴器などの近くで使わない</p> <p>電波障害の原因となります。</p> | <p> 破損した羽根・ガードは使わない</p> <p>けがの原因となります。</p> |
| <p> 運転中は風向調節(上下左右方向)をしない</p> <p>けが・故障の原因となります。</p> | <p> 組み立てた状態では輸送しない</p> <p>輸送するときは、箱に収納してください。破損の原因となります。</p> |
| <p> 運転中は風向調節(上下左右方向)をしない</p> <p>けが・故障の原因となります。</p> | <p> ガードに髪や衣類などを近づけない</p> <p>髪などが巻き込まれ、けがをするおそれがあります。</p> |



注意


- | | |
|---|---|
| <p> お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない</p> <p>製品の变质や劣化による故障や破損、けがや事故の原因となります。お手入れはぬるま湯か台所用中性洗剤などを使用してください。</p> <p>※洗剤の種類によっては、台所用中性洗剤でもプラスチック(樹脂)に使用できないものがありますので、洗剤の注意書きをよくご確認ください。プラスチック(樹脂)に使用可能な洗剤でも、洗剤分が残っていると、化学作用によりプラスチック(樹脂)を侵し、破損してけがや事故の原因となります。お手入れ後洗剤分が残らないようしっかり拭き取ってください。</p> | <p> 次の場所では使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 綿ぼこり・砂ぼこり・金属粉の多いところ ● 火気の近くやガスレンジなど炎の近く ● 屋外や雨・水しぶきのかかる場所 ● 高温(40℃以上)・低温(5℃以下)・多湿になる場所 ● キッチンや工場などの油・油煙が発生する場所 ● 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものや引火性ガスがある場所 ● 直射日光など、強い紫外線のあたる場所 ● 油や薬品を使用する場所 <p>感電やショート、火災や爆発のおそれがあります。また、事故や故障の原因となります。</p> |
|---|---|

- | | |
|--|---|
| <p> 掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない</p> <p>变质・破損などによりけがや事故の原因となります。</p> | <p> カーテンなどの障害物の周辺や不安定な場所では使用しない</p> <p>不安定な場所や首振りなどをさまたげる障害物があると転倒し、羽根破損・けがの原因となります。</p> |
|--|---|

- | | |
|---|---|
| <p> 通電中の電源アダプターに長時間、直接触れない</p> <p>低温やけどの原因となります。</p> | <p> 接触禁止</p> <p>運転停止直後はモーター軸が熱くなっているので、お手入れをしたり直接触ったりしない</p> |
|---|---|

- | | |
|---|---|
| <p> 本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する</p> <p>羽根やガードが外れたり、落下によりけがの原因となります。</p> | <p> コンセントの周りは清潔にする</p> <p>絶縁劣化による感電・漏電火災・けがの原因となります。</p> |
|---|---|

- | | |
|---|--|
| <p> 電源コード・プラグ・電源アダプターが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にご相談ください。</p> | <p> 市販の保護ネットを取り付けるときは、たるみがないようにする</p> <p>市販の保護ネットは、たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損・けがの原因となります。</p> |
|---|--|

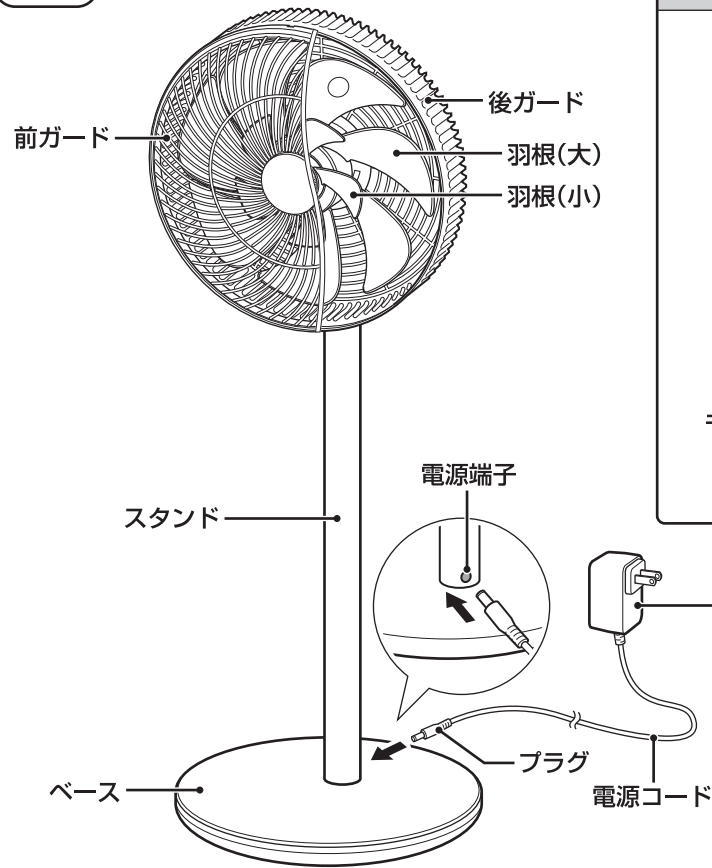
- | | |
|---|--|
| <p> 使用時以外は、必ず電源アダプターをコンセントから抜き、プラグを本体から抜く</p> <p>けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。</p> | <p> 電源アダプターを抜くときは、電源コードを持たず、電源アダプターを持ってまっすぐ引き抜く</p> <p>感電・ショート・発火・火災の原因となります。</p> |
|---|--|

お使いになる前に

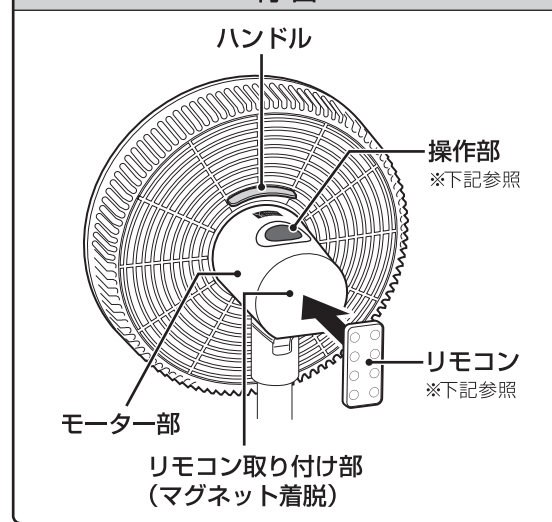
お使いになる前に

各部のなまえ

本体



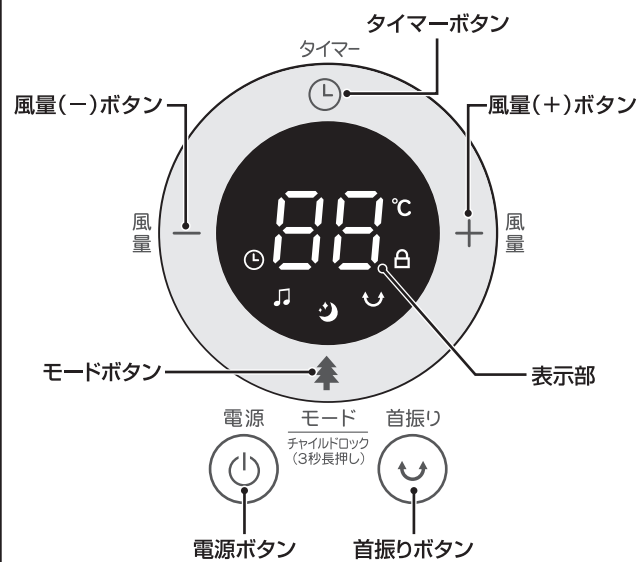
背面



電源アダプター

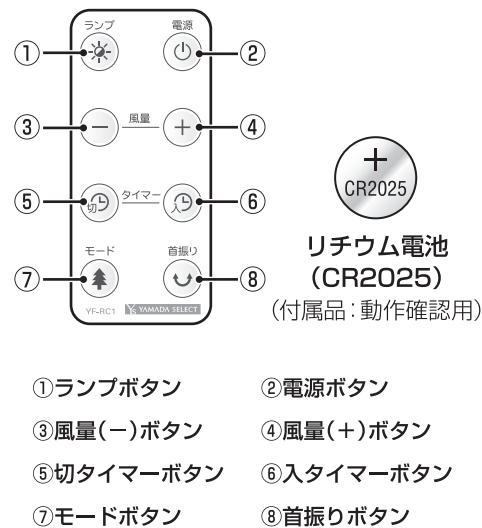
交流100Vコンセントをご使用ください。
 使用後は、必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。
 ※電源アダプターを他の機器に使用しないでください。

操作部



※表示部/ランプは説明のため、すべて点灯させております。

リモコン《YF-RC1》



リモコンについて

リモコンのご使用の前に

リモコンのシートを引き抜いてください。

- 付属の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。
- ※ 操作しにくくなった場合は、電池を交換してください。

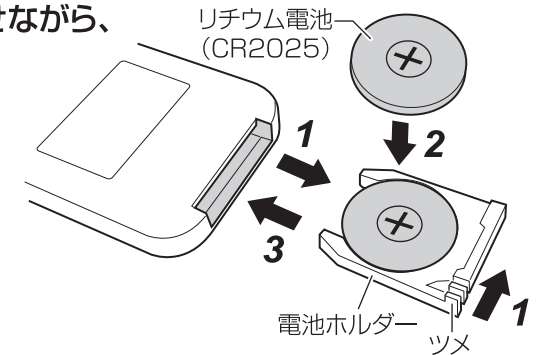
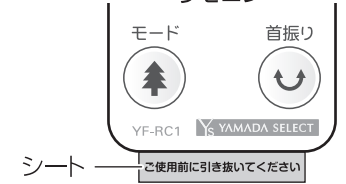
リチウム電池の入れかた/交換のしかた

- 1 電池ホルダーのツメを矢印の方向へ移動させながら、電池ホルダーを引き出します。
- 2 電池の極性⊕側を必ず上側にしてから、電池ホルダーに設置します。
- 3 電池ホルダーをはめ込みます。

お願い

- 交換用リチウム電池は、CR2025をお買い求めください。
- 長期間リモコンを使わないときは、リモコンからリチウム電池を取り出してください。(液漏れの原因となります)
- 「使用推奨期間」を過ぎたり、使い切ったリチウム電池はリモコンに入れたままにしないでください。
- 使用済みの電池はお住まいの地域の分別方法に従って捨ててください。(捨てる際にはセロハンテープなどを巻きつけて絶縁してください)

リモコン



警告



電池やリモコンは子供の手の届かないところに置く
 万一、飲み込んだ場合は、直に医師にご相談ください。また、子供がリモコンから電池を取り出さないようにご注意ください。

リモコンの操作について

リモコンを本体に向けて操作します。

- リモコンで操作できる範囲は、本体から約4m以内です。
- 電池が消耗して動作しにくくなったなら、新しい電池に交換してください。
- ボタンの操作は中央部を押してください。端を押したり、ツメの先で押したりすると操作できないことがあります。

お願い

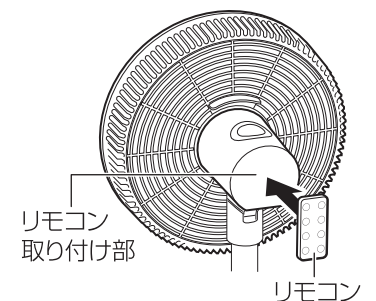
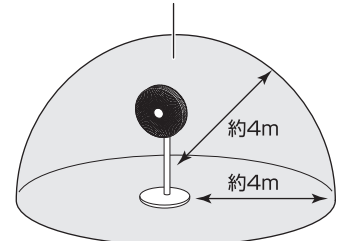
- リモコンと本体の間に障害物があると、リモコンによる操作ができなくなります。
- 扇風機に触っているときなどは、リモコンを操作しないでください。
- リモコンを落とさない、踏まない。故障の原因となります。

リモコンの取り付けかた (マグネット着脱)

モーター部背面のリモコン取り付け部にセットします。

リモコンを使用しないときは、紛失を防止するためにリモコンの裏面を取り付け部にセットしてください。

リモコンで操作できる範囲



お使いになる前に

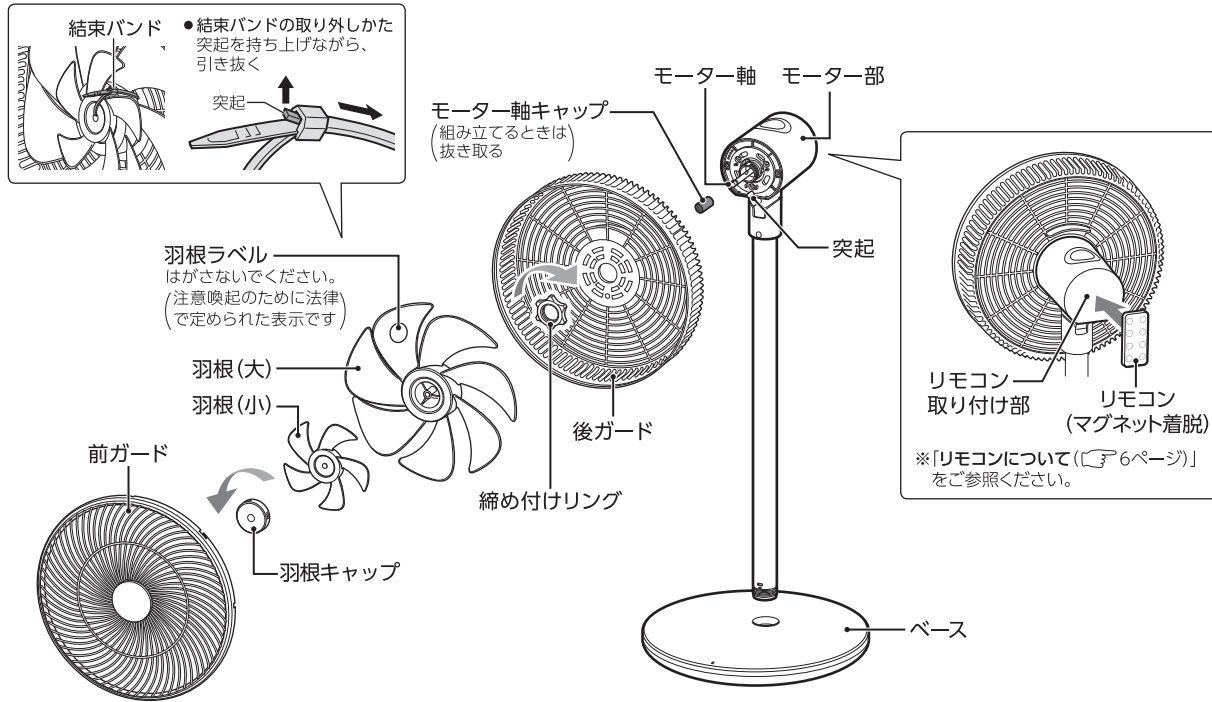
お使いになる前に

組み立てかた

ご注意

- 本製品が入っていた梱包箱・包装部品やモーター軸のキャップ・結束バンドは、収納時に必要です。なくさないようご注意ください。
- 組み立てるときは、各部のすき間や可動部に指や手をはさまないように注意してください。
- 組み立てるとき・お手入れをするとき・持ち運ぶときは、必ず運転を停止し、電源アダプターをコンセントから抜き、プラグを本体の電源端子から抜いて行ってください。

お使いになる前に



1 スタンドをベースに取り付ける

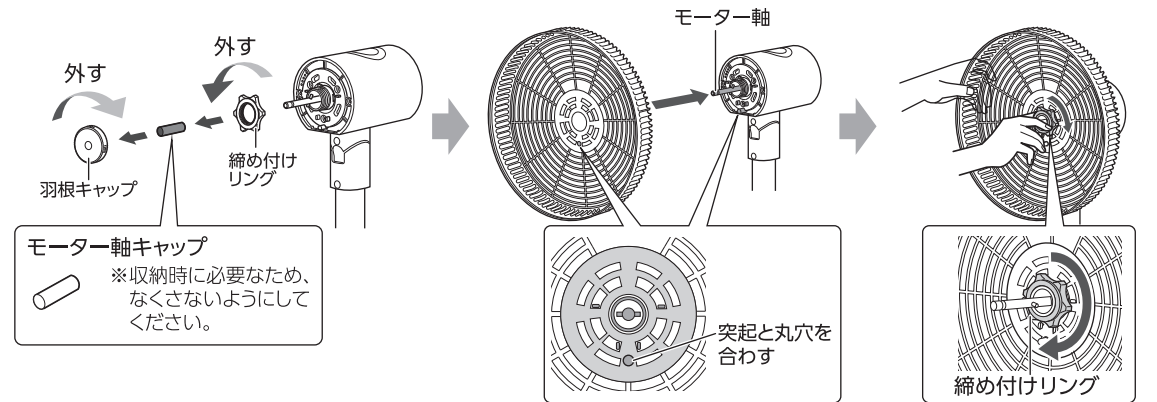
- ① スタンドをベースの取り付け穴にさし込み、矢印の方向に回して確実に固定する

- ② ベースを取り付けたら、安定したところに置く
※ スタンドが確実に固定されていることを確認してください。
※ 必要以上に締め付けないようご注意ください。破損・けがの原因となります。



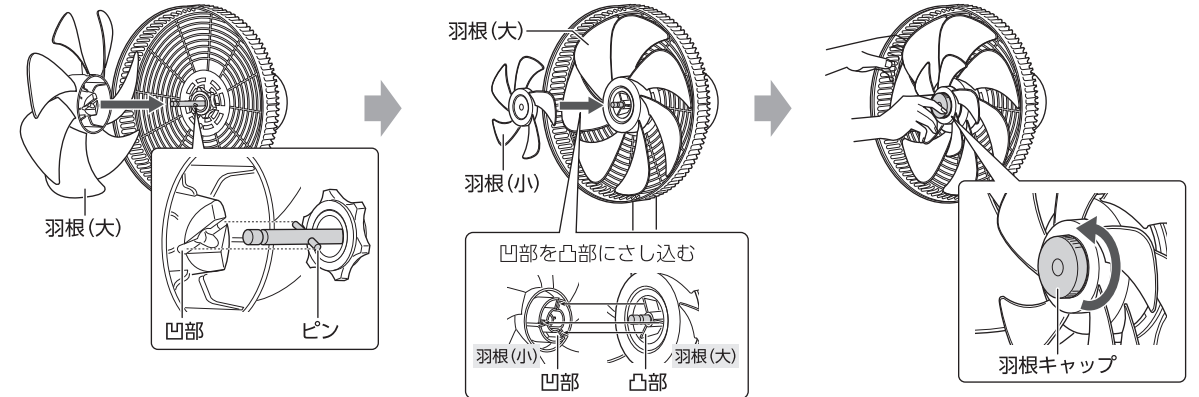
2 後ガードを取り付ける

- ① 羽根キャップ、締め付けリング、モーター軸キャップを取り外す
- ② 後ガードの丸穴とモーター部の突起を合わせる
- ③ 締め付けリングを「**A**」しめる方向に回し、しっかり締め付ける



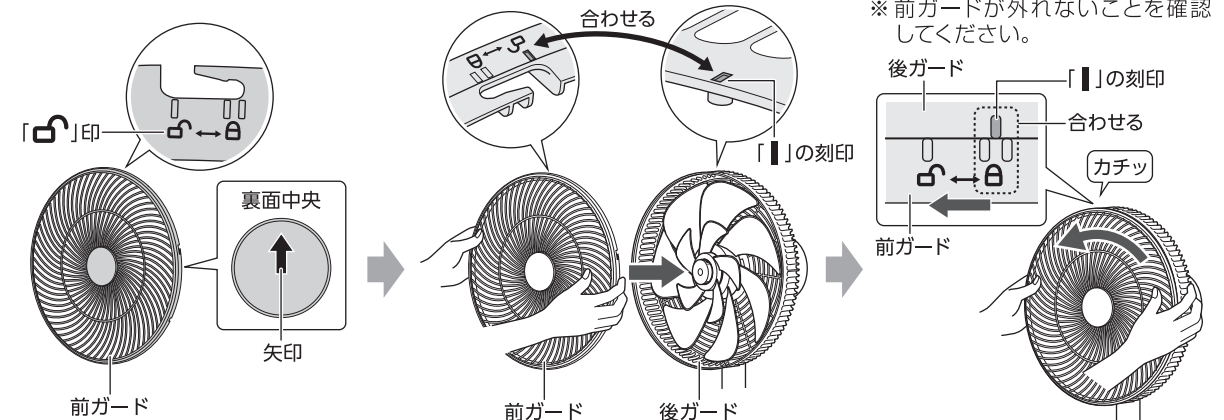
3 羽根を取り付ける

- ① モーター軸のピンに羽根(大)の凹部を合わせてさし込む
- ② 羽根(小)を羽根(大)に取り付ける
- ③ 羽根を押さえながら、羽根キャップを「**A**」しめる方向に回して確実に締め付ける



4 前ガードを取り付ける

- ① 前ガード裏面の「**A**」を上方向にし、前ガードの「**B**」印を確認する
- ② 前ガードの「**B**」印を後ガードの「**C**」の刻印に合わせてはめ込む
- ③ 前ガードの「**A**」印を後ガード「**C**」の刻印の位置まで「カチッ」と音がするまで左に回す
※ 前ガードが外れないことを確認してください。



お使いになる前に

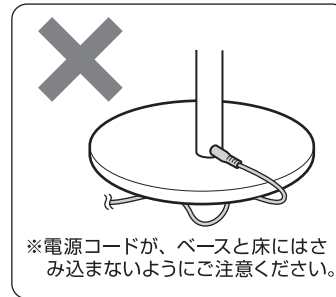
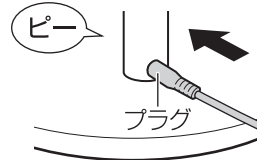
運転の前に

ご注意

- 電源コードの結束バンドは必ず外してください。
- 電源は交流100Vのコンセントを単独で使用し、電源アダプターはコンセントの根元までしっかりさし込んでください。
- 運転中に停電したり、電源アダプターを抜いた場合は、電源「切」の状態になりますので、始めから操作をやり直してください。
- 通電中は操作パネルの一部があたたかくなりますが、マイコンなどの消費電力によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。
- 本製品を不安定なところに設置しないでください。

電源アダプターのプラグを本体の電源端子に接続し、電源アダプターをコンセントにさし込む

- “ピー”と音が鳴り、運転待機状態になります。
- プラグは電源端子の奥まで確実にさし込んでください。

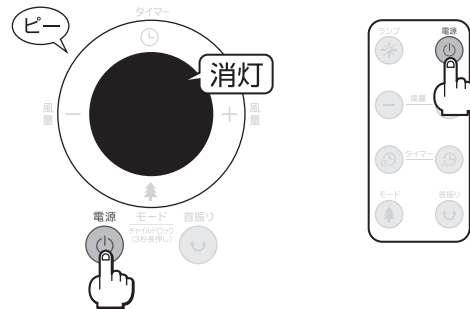
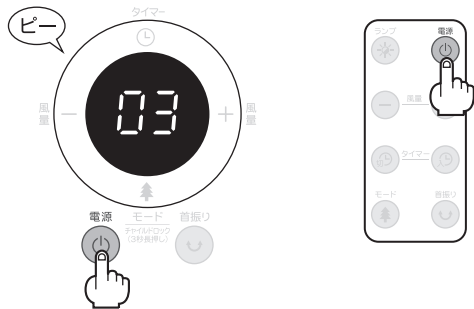


■ 本体の操作部とリモコンのどちらでも操作ができます。

運転を開始/停止する

- 運転停止中に「電源ボタン」を押すと、“ピー”と音が鳴り、風量「3」で運転を開始します。表示部に「03」と表示されます。

- 運転中に「電源ボタン」を押すと、“ピー”と音が鳴り、運転を停止します。表示部が消灯します。



※本製品は、24時間無操作状態で運転すると自動で運転を停止します。

メモリー機能について

運転停止中に、電源ボタンを押すと、前回ご使用の運転状態（風量・首振り）で運転します。
 ※モード・タイマー時間・表示部の明るさは記憶されません。
 ※電源アダプターを抜くと、メモリー機能は解除されます。

風量を調節する

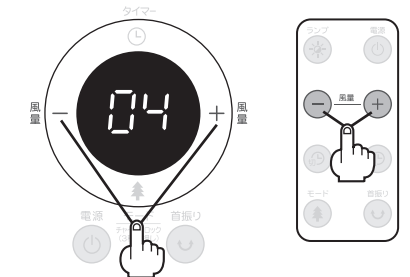
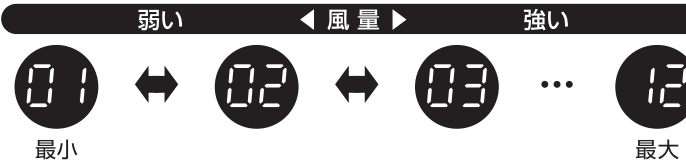
- 「風量(+・-)ボタン」を押すたびに、“ピー”と音が鳴り、風量が切り替わります。

表示部に、設定した風量が表示されます。

(+) ... 押すと、風量が強くなります。 (-) ... 押すと、風量が弱くなります。
 ※ボタンを長押しすると連続で進み(戻り)ます。

風量の切り替わりについて

風量ボタンを押すたびに、「01」～「12」の12段階で順に切り替わります。



※風量4に設定した場合

モードを選択する(リズム・おやすみ・自動運転)

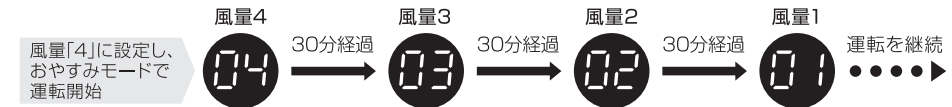
- 「モードボタン」を押すと“ピー”と音が鳴り、モードが切り替わります。表示部に、設定されたモードのアイコンが表示されます。モードボタンを押すたびに、モードアイコンが「リズム」→「おやすみ」→「室内温度表示点灯」→「室内温度表示消灯」→「リズム」...と切り替わります。

リズムモード 表示アイコン: 🎵

- 風量に変化をつけたリズムカルな風で運転します。※風量「01」以外でご使用ください。

おやすみモード 表示アイコン: 🌙

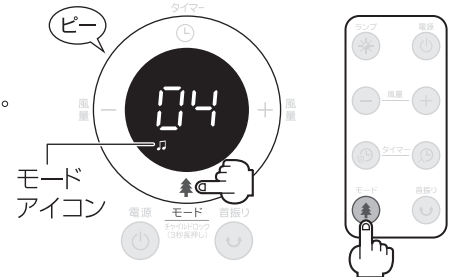
- 現在設定されている状態で30分間運転し、30分経過するたびに風量を1段階下げて運転します。風量が「01」になると、風量1の状態でも運転を継続します。



自動運転モード 表示アイコン: 🌡️

- 室内温度に最適な風量を1～12の範囲で自動で切り替えて運転します。表示部に、室内温度が表示されます。※室内温度が24℃以下になると風量1で、室内温度35℃以上になると風量12で連続運転します。

※「チャイルドロック」については、「チャイルドロックを設定する」(12ページ)をご参照ください。



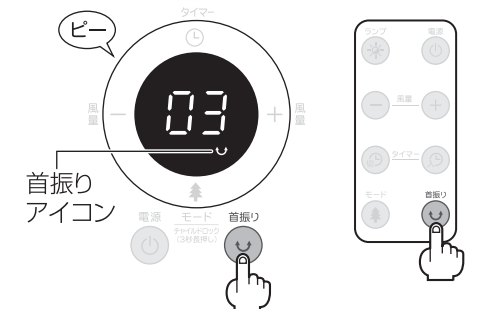
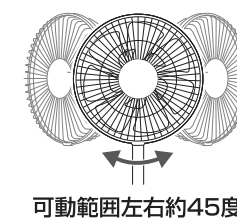
※リズムモードに設定した場合

首振り運転を開始/停止する

- 「首振りボタン」を押すたびに、“ピー”と音が鳴り、左右の首振り運転を開始・停止します。表示部に、首振りアイコンが表示されます。

- 入タイマー設定中に「首振りボタン」を押すと、首振り運転を予約できます。首振り運転の予約を解除する場合は、もう一度押してください。

☞「入タイマー」設定(11ページ)をご参照ください。



タイマーの設定をする

- 設定した時間後に自動で運転を開始「入タイマー」/停止「切タイマー」します。

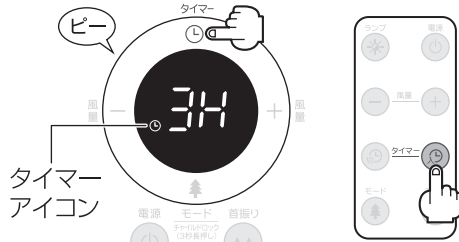
お知らせ

- 「入タイマー」は、運転停止中に設定できます。
- 「切タイマー」は、運転中に設定できます。
- 「入タイマー」を設定したあとに「電源ボタン」を押すと、入タイマー設定が解除され、運転を開始します。
- 入タイマー設定時間/切タイマー設定時間は目安です。
- 入タイマー/切タイマーを設定後、停電したり電源アダプターを抜いた場合は設定が解除されます。始めから設定をやり直してください。

「入タイマー」設定

1 運転停止中に「タイマーボタン」を押し、運転開始までの時間を設定する

- “ピー”と音が鳴り、表示部に「1H(1時間)」とタイマーアイコンが表示されます。
- 押すたびに、「2H→3H…8H→0H(入タイマー解除)→1H…」と、時間表示が切り替わります。



※入タイマーを「3時間」に設定した場合

入タイマーの表示時間について

- 入タイマーは、運転開始までの時間を1時間～8時間まで、1時間ごとに設定できます。入タイマーボタンを押すたびに、時間表示が次のように切り替わります。



- 入タイマー設定を解除するときは、入タイマーを「0H」に設定するか、電源を「入→切」してください。

入タイマー設定中に、「風量ボタン」/「モードボタン」/「首振りボタン」を押すと、“ピー”と音が鳴り、それぞれの運転を予約できます。

風量

風量5に設定した場合



※表示部に風量を5秒間表示します。

モード

おやすみモードに設定した場合



※設定されたモードのアイコンを表示します。

首振り

首振り運転を設定した場合



※首振りボタンを押すたびに、設定と解除を繰り返します。

2 運転時間の経過とともに、時間表示が切り替わり、残り時間の目安を表示する



3 設定時間が経過すると、運転を開始する

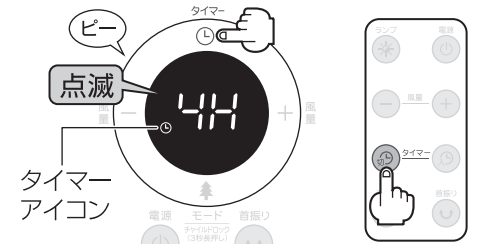
- 表示部に、設定した風量が表示され、タイマーアイコンが消灯します。



「切タイマー」設定

1 運転中に「タイマーボタン」を押し、運転停止までの時間を設定する

- 切タイマー設定中は、表示部にタイマーアイコンが表示されます。
- “ピー”と音が鳴り、表示部に「1H(1時間)」が約5秒間点滅表示されます。
- 押すたびに、「2H→3H…8H→0H(切タイマー解除)→1H…」と、時間表示が切り替わります。
- 時間表示が風量表示に切り替わると、切タイマー設定が完了します。



※切タイマーを「4時間」に設定した場合

切タイマーの表示時間について

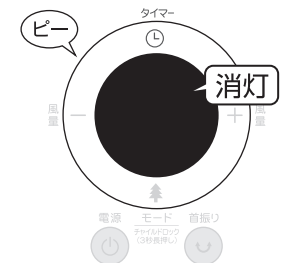
- 切タイマーは、運転停止までの時間を1時間～8時間まで、1時間ごとに設定できます。切タイマーボタンを押すたびに、表示時間が次のように切り替わります。



- 切タイマー設定を解除するときは、切タイマーを「0H」に設定するか、電源を「切→入」してください。

2 設定時間が経過すると、自動で運転を停止する

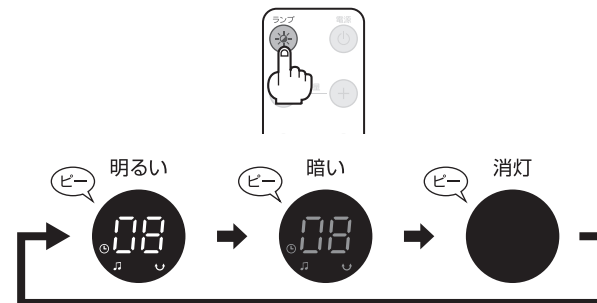
- 表示部が消灯します。



表示部の明るさをリモコンで調節する

- 運転中、または入タイマー設定中にリモコンの「ランプボタン」を押すと、表示部の明るさを3段階で調節できます。

ランプボタンを押すたびに、明るさが切り替わります。



- ※消灯時にボタン操作すると、ランプ「明るい」に戻ります。
- ※消灯時に運転停止するときは、電源ボタンを2回押してください。

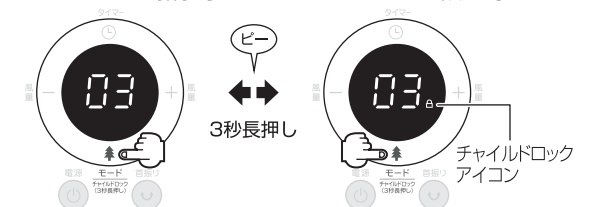
チャイルドロックを設定する

- 小さいお子様のいたずらや、誤操作を防止したいときは、チャイルドロックを設定できます。
- ※チャイルドロックを設定すると、「運転停止」以外の操作ができません。

チャイルドロックの設定・解除のしかた

- モードボタンを3秒長押ししてください。押すたびに、チャイルドロックが設定・解除されます。
- チャイルドロックの設定時は、表示部にチャイルドロックアイコン「A」が表示されます。

チャイルドロック解除時 チャイルドロック設定時

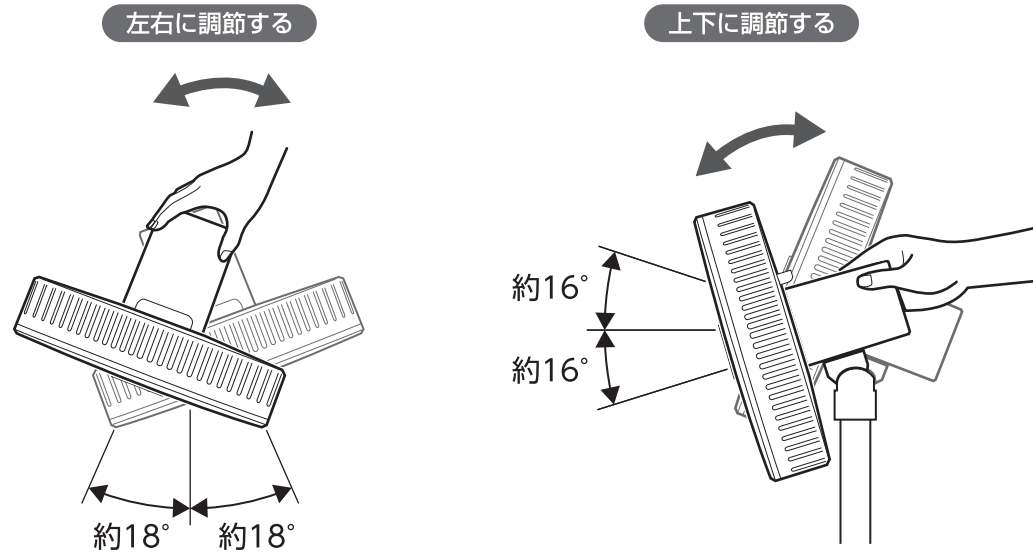


ご注意

- 風向きを調節するときは、各部のすき間や可動部に指や手をはさまないように注意してください。
- 調節可動範囲（左右・上下調節範囲）を超えて無理に動かさないでください。首振り用モーターが故障する原因となります。
- 風向きを調節するときは、運転を停止し、羽根が完全に止まってから行ってください。
- 本製品を持ち運ぶときは、必ずハンドルを持って持ち運んでください。

風向きを調節する

- ベースを軽く押さえ、モーター部を上下・左右に動かしてください。

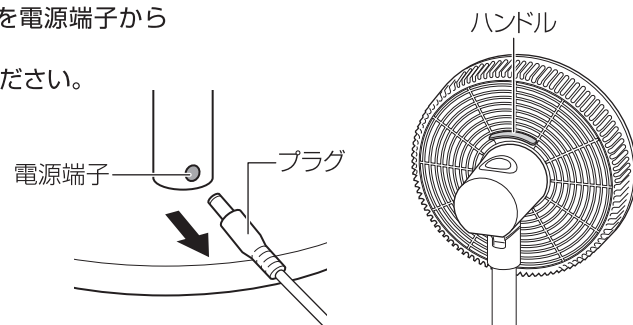


ご注意

- 運転中にガードを持って風向きを変えないでください。
- 首振り運転中に無理にガードを動かしたり、固定したり、首振り動作を妨げたりしないでください。

本体を持ち運ぶとき

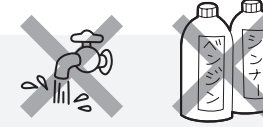
- 運転を停止し、羽根が完全に停止していることをご確認ください。
- 電源アダプターをコンセントから抜き、プラグを電源端子から抜いてください。
- 本体のハンドルをしっかり持って、持ち運んでください。



お手入れのしかた

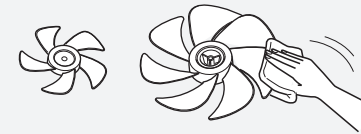
- 羽根やモーター部にホコリが多量に付着すると、異常音・振動・モーターの過熱の原因となります。
- 定期的にガードや羽根を取り外し、お手入れを行ってください。
- お手入れをするときは、電源アダプターをコンセントから抜き、プラグを電源端子から抜いてください。

羽根・本体



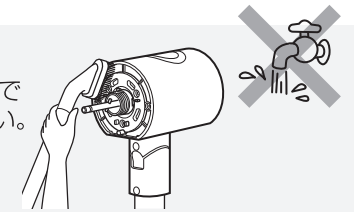
- 水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いてから、乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときは、ぬるま湯または水でうすめた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、洗剤を拭き取ってください。

※シンナー・ベンジン・漂白剤・研磨剤入り洗剤などは使わないでください。



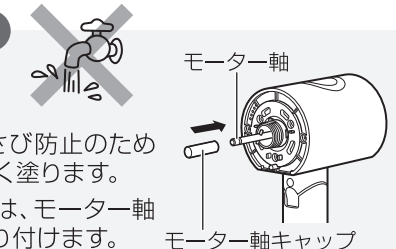
モーター部

- ホコリを掃除機で吸い取ってください。



モーター軸

- 汚れを取り、さび防止のためミシン油を薄く塗ります。
- 収納するときは、モーター軸キャップを取り付けます。



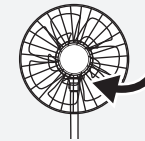
ご注意

- 運転停止後は、モーター軸が熱くなっています。取り外しやお手入れは、30分程度待ってモーター部が冷えてから行ってください。

収納のしかた

収納の前には

- 1 首振り運転を行い、ガードを正面に向ける



- 2 運転を停止し、電源アダプターをコンセントから抜き、プラグを電源端子から抜く

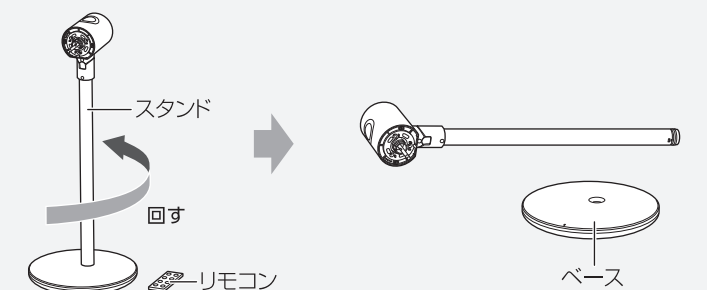
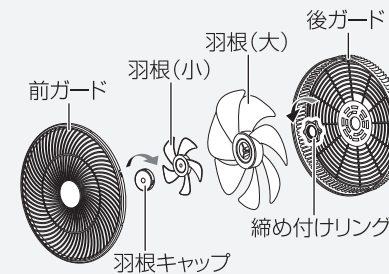


分解のしかた

組み立てかたと反対の手順で分解してください。(P7ページ参照)

- 1 前ガード、羽根(小・大)、後ガードを取り外す

- 2 リモコンを取り外し、スタンドを、矢印の方向に回して取り外す

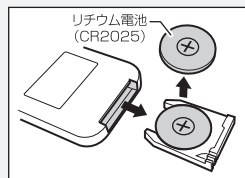


お手入れと収納のしかた

- 各部品を取り外したあとに、下記に従って収納してください。
- 収納後は、湿気の少ないところに保管してください。

リモコン

リモコンから、リチウム電池を取り出す（P.6ページ参照）

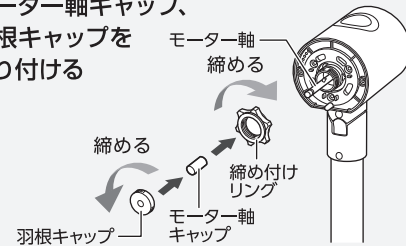


ご注意

- リチウム電池はリモコンから必ず取り出してください。リチウム電池の液漏れや電池の寿命が短くなる原因となります。
- リチウム電池は子供の手の届くところに置かないでください。

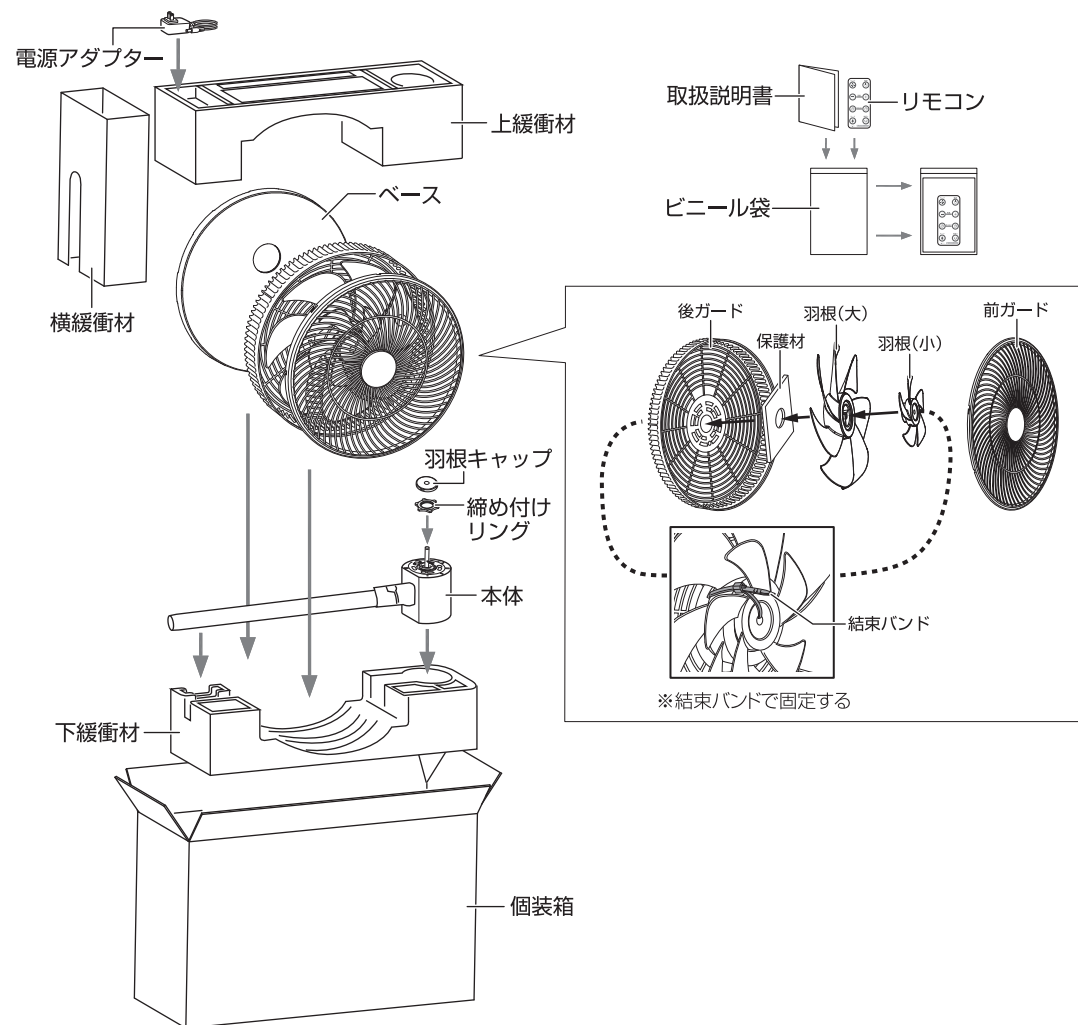
締め付けリング・モーター軸キャップ・羽根キャップ

モーター軸に、締め付けリング、モーター軸キャップ、羽根キャップを取り付ける



個装箱への収納

下の図を参考に、箱へ収納します。



長くご利用いただくために

長くご利用いただくために

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください。

症状	確認してください	処置の方法	参照ページ
電源ボタンを押しても運転されない	電源アダプター・プラグが確実にさし込まれていますか？	電源アダプター・プラグを確実にさし込んでください。	9
ボタン操作を受け付けない	チャイルドロックを設定していませんか？	チャイルドロックを解除してください。	12
リモコンで動作しない（ときどき動作しない）	距離が遠すぎませんか？	操作できる範囲で操作してください。	6
	電池が消耗していませんか？	電池を交換してください。	6
リモコンで動作しない（ときどき動作しない）	電池の入れかた（⊕⊖の方向）が間違っていないですか？	電池を正しく入れ直してください。	6
	羽根はしっかりと取り付けられていますか？	羽根をしっかりと取り付けてください。	7・8
運転中の音が異常に大きい	ガードはしっかりと取り付けられていますか？	ガードをしっかりと取り付けてください。	7・8
	羽根にゴミが付着していませんか？	羽根のお手入れをしてください。	14
リズム風や首振り運転中などの音が気になる	モーターや首振りモーター、風量が切り替わる時に運転音が聞こえる場合があります。	異常ではありません。	-
風量が増えるときの回転音が気になる	風量が一時的に強まるとき、モーターから「ウィーン」、「ウォーン」と、モーター特有の音が聞こえる場合があります。	異常ではありません。	-
首振りするときの動作音が気になる	首振りモーター特有の音で、「カタカタ」、「コトコト」という音が一時的に強まることがあります。	異常ではありません。	-
首振りの向きが左右どちらかにかたよっている	風向調節をしていませんか？	正面に直してください。正面を中心に左右に約18°調節できます。	13
自動で運転停止した	切タイマーを設定しませんでしたか？	切タイマーを設定すると、設定時間経過後、自動的に運転を停止します。	12
操作部やその周囲があたたかい	ボタン操作や表示部の表示は正常ですか？	異常ではありません。消費電力の熱量の影響です。	9
羽根・ガード・ベースなどに小さいキズがある	全数組み立てて運転確認をしているため、多少キズがつく場合があります。	異常ではありません。	-

点検後、異常がある場合は、ご自分で修理しないでお買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にご相談ください。詳しくは、18ページの「修理サービスについて」をご参照ください。

仕様


品名	DCリビング扇風機			
品番	YFD-R90H4	羽根枚数	羽根(大):7枚/羽根(小):5枚	
電源	交流 100V	羽根径	羽根(大):30cm/羽根(小):15cm	
消費電力*1	20W	質量	約 3.5 kg	
風速*1	周波数50/60 Hz	243m/min	首振り角度	左右約 45度
風量*1	30.3m ³ /min	コードの長さ	約 1.6 m	
外形寸法	幅 350 × 奥行 340 × 高さ 950 mm			
付属品	リモコン《YF-RC1》・リチウム電池 CR2025(動作確認用)			

- *1：風量「12」、首振り運転時の値です。
 ● 運転停止時の本体消費電力は約 1.0 W です。
 ● 仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
 ● この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

	【製造年】 本体に西暦 4 桁で表示してあります
	【設計上の標準使用期間】 6 年 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

- ※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
 ※ 設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。


● 標準的な使用条件 日本工業規格 (JIS C9921-1) による

環境条件	電圧	AC 100 V
	周波数	50/60 Hz
	温度	30 °C
	湿度	65 %
	設置条件	本書に基づく組み立ておよび設置
負荷条件	本製品の最大定格で運転	
想定時間	1日あたりの使用時間	8h/日
	1日使用回数	5回/日
	1年間の使用日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%

注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

- 「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

愛情点検 長年ご使用のDCリビング扇風機の点検を！

	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体が変形したり、異常に熱い。 ● 電源アダプター・電源コード・プラグが変形・変色・損傷している。 ● 電源コードの一部やプラグ・電源アダプター・モーター部・操作部がいつもより熱い。 ● 電源アダプターのプラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ● 異常なおいや音、振動がする。 ● ビリビリと電気を感じる。 	<p>使用を中止してください。</p> <p>故障や事故防止のため、電源アダプターを抜いて、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。</p>
	こんなことはありませんか	電源アダプターにホコリやゴミがたまっている。	<p>ホコリやゴミを取り除いてください。</p>

修理サービスについて

(1) 保証書

- この製品には、保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。保証期間は、お買上げ日より本体 1 年間です。

(2) 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときはお買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3) 補修用性能部品の保有期間

このDCリビング扇風機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後8年です。

(4) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

(5) 修理サービスについてご不明な場合

- 修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。
- ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。

株式会社ヤマダ電機

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報、保証書にご記入いただいた個人情報は、商品、サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために株式会社ヤマダ電機および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては株式会社ヤマダ電機と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

長く愛用いただくために

長く愛用いただくために